令和７年７月 28 日
大阪協栄信用組合

期 日 指 定 定 期 預 金 規 定

1.（預入れの最低金額）

期日指定定期預金(以下「この預金」といいます。)の預入れは１口１円以上とします。通帳式の預入れのときは、必ず通帳を持参してください。

2.（預金の支払時期等）

(1) この預金は、満期日以後に利息とともに支払います。

(2) 満期日は、この預金の全部または一部について預入日の１年後の応当日〔証書(または通帳)記載の据置期間満了日〕から証書(または通帳)記載の最長預入期限までの間の任意の日を指定することができます。満期日を指定するときは、当店にその１か月前までに通知をしてください。この預金の一部について満期日を定めるときは、１万円以上の金額で指定してください。

(3) 満期日の指定がないときは、最長預入期限を満期日とします。

(4) 指定された満期日から１か月経過しても解約されなかったときは、満期日の指定はなかったものとします。指定された満期日から１か月以内に最長預入期限が到来したときも同様とします。

3.（満期日前の解約および利息）

(1) この預金の利息は、解約時に預入日から満期日の前日までの日数および次の預入期間に応じた利率によって１年複利の方法で計算します。

① １年以上２年未満…証書または通帳記載の「２年未満」の利率

② ２年以上…証書または通帳記載の「２年以上」の利率

(2) この預金の満期日以後の利息は、満期日から解約日または書替継続日の前日までの日数について解約日または書替継続日における普通預金の利率によって計算し、この預金とともに支払います。

(3) 当組合がやむをえないものと認めて、この預金の満期日前の解約に応じる場合以外は、この預金を満期日前に解約することはできません。

(4) 当組合がやむをえないものと認めて満期日前に解約する場合および定期預金共通規定第 3 条第(4)項の規定により解約する場合には、その利息は、預入日から解約日の前日までの日数について次の預入期間に応じた利率によって１年複利の方法により計算し、この預金とともに支払います。

なお、預入期間に応じた利率が、解約日における普通預金利率を下回る場合は、普通預金利率によって計算します。

① ６か月未満…解約日における普通預金の利率

② ６か月以上１年未満２年以上…利率×４０％

③ １年以上１年６か月未満… ２年以上利率×５０％

④ １年６か月以上２年未満… ２年以上利率×６０％

⑤ ２年以上２年６か月未満… ２年以上利率×７０％

⑥ ２年６か月以上３年未満 …２年以上利率×９０％

(5) この預金の付利単位は１円とし、１年を３６５日として日割で計算します。

以　上